現況の流下能力と堤防の安全性状況図

・淀川水系の直轄区間において下記の条件をもとに左右岸に沿って現況の流下能力と堤防の安全性状況を色分けして表示

表示条件

［現況の流下能力の状況］

現況で戦後最大洪水を安全に流下させることができない　→赤
現況で計画規模洪水を安全に流下させることができない　→黄
現況で計画規模洪水を安全に流下させることができる　→青
山付区間　→黒

※対象洪水

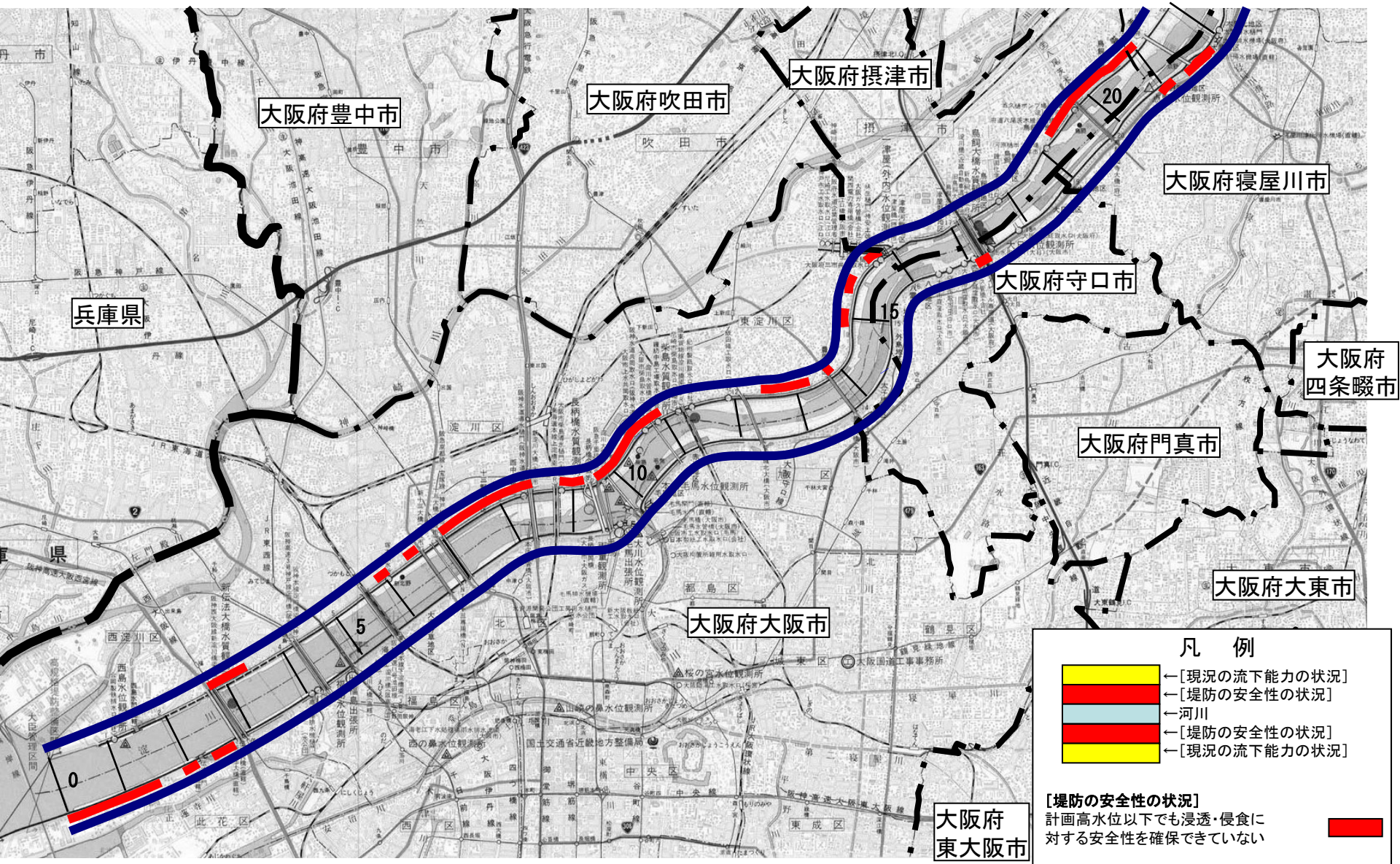
・戦後最大洪水
淀川本川 :昭和28年台風13号(実績)
宇　治　川:昭和28年台風13号(実績)
木　津　川:昭和28年台風13号(実績)
名　張　川:昭和28年台風13号(実績)
猪　名　川:昭和35年台風16号(実績)
瀬　田　川:後期放流対応

・計画規模洪水
淀川本川 :昭和47年台風20号の1.53倍
宇　治　川:昭和47年台風20号の1.30倍
木　津　川:昭和36年10月豪雨の1.42倍
名　張　川:昭和34年台風15号の1.22倍
猪　名　川:昭和58年台風10号の1.79倍
瀬　田　川:後期放流対応

［堤防の安全性の状況］（堤防の詳細点検結果より）

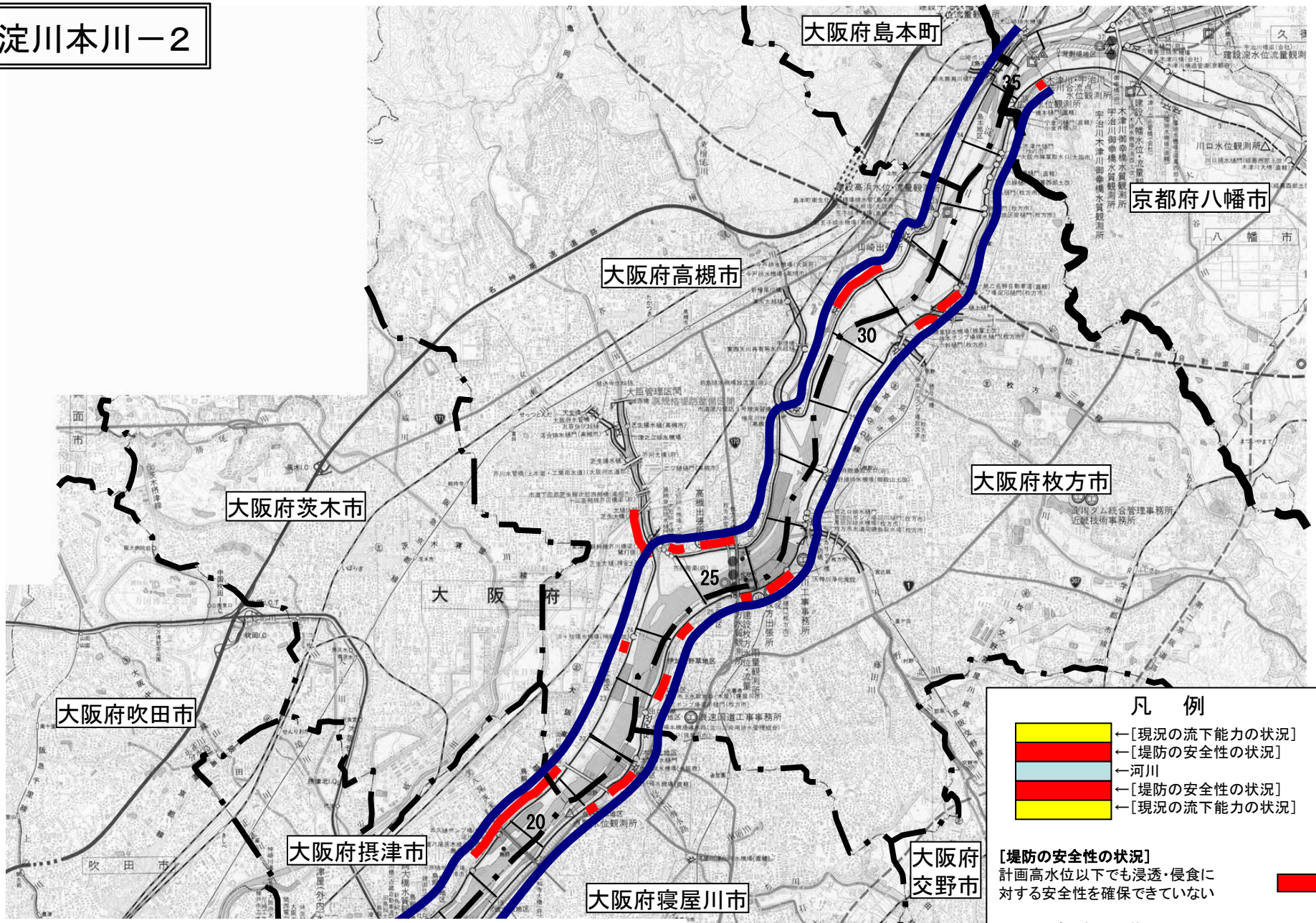
計画高水位以下でも浸透・侵食に対する安全性を確保できていない　→赤

淀川本川－1



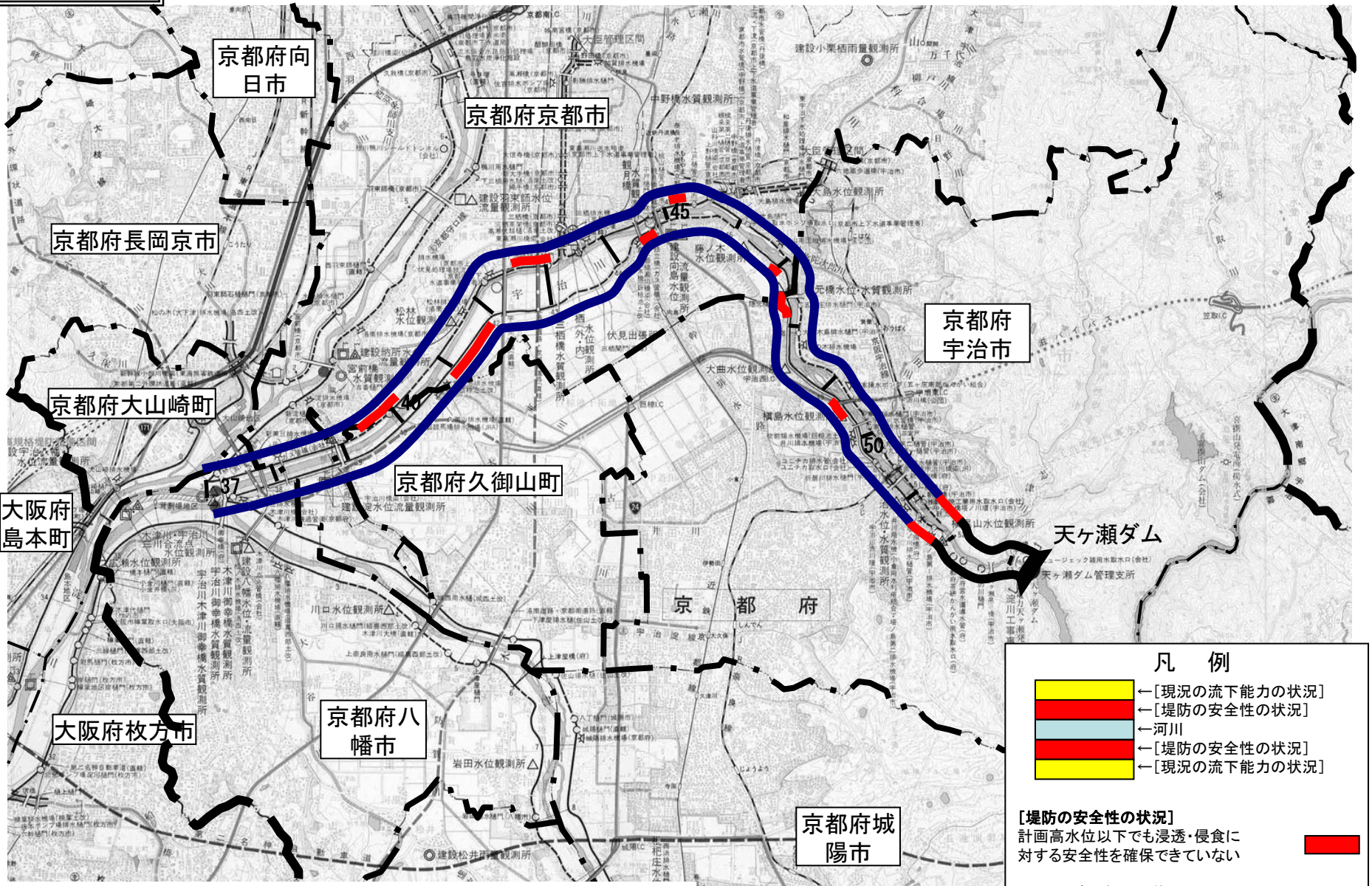
※[流下能力の状況]
・中上流の氾濫を考慮
・中上流の改修による下流への流量増を見込んでいない評価

淀川本川－2



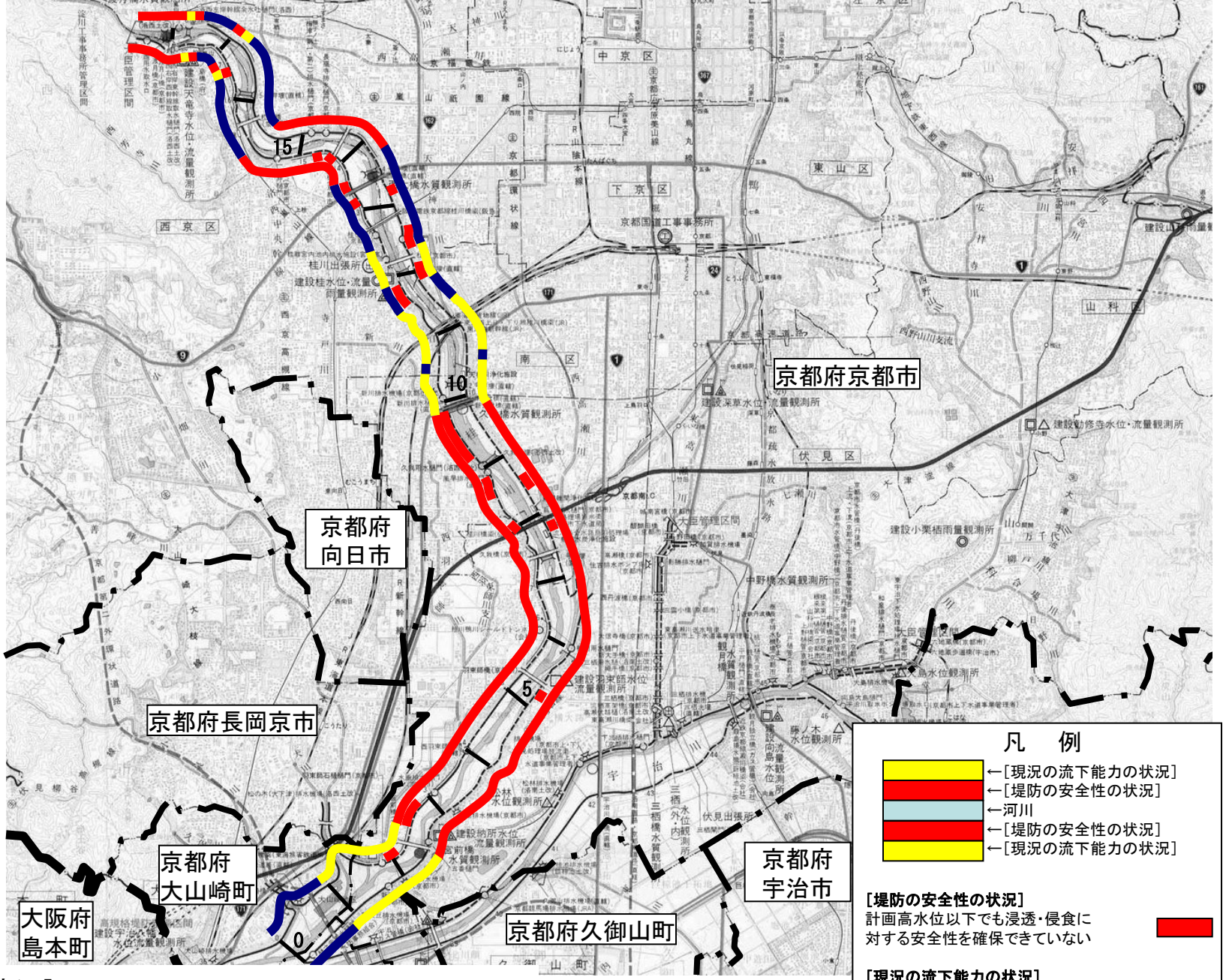
※[流下能力の状況]
・中上流の氾濫を考慮
・中上流の改修による下流への流量増を見込んでいない評価

宇 治 川



※[流下能力の状況]
・中上流の氾濫を考慮
・中上流の改修による下流への流量増を見込んでいない評価

桂　　川



※[流下能力の状況]
・中上流の氾濫を考慮
・中上流の改修による下流への流量増を見込んでいない評価